

研究課題番号	1RL-2301
研究課題名	バイオ触媒による革新的 CO2 資源化
研究実施期間	令和 5 年度～令和 7 年度
研究機関名	理化学研究所
研究代表者名	草野 修平

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

本研究課題は、光合成に関わる酵素を二酸化炭素固定に利用するのみならず、人工基質と組み合わせることにより様々な化学品を合成しようとする極めて挑戦的な研究課題である。これまでのところ、この酵素の精製技術や活性度計測法の新しい手法を確立し、利用し得る人工基質の設計に成功するなどの成果が得られており、予定されていた研究が順調に進捗しているものと評価できる。今後は、二酸化炭素固定化の定量的評価や有用化学品合成のコストも含めた定量的評価など、実用化を見極めた研究に取り組んで頂きたい。これまでのところ研究成果の発表が全くないことは、残念である。知財の確保に考慮しながら、積極的な成果発表を期待する。